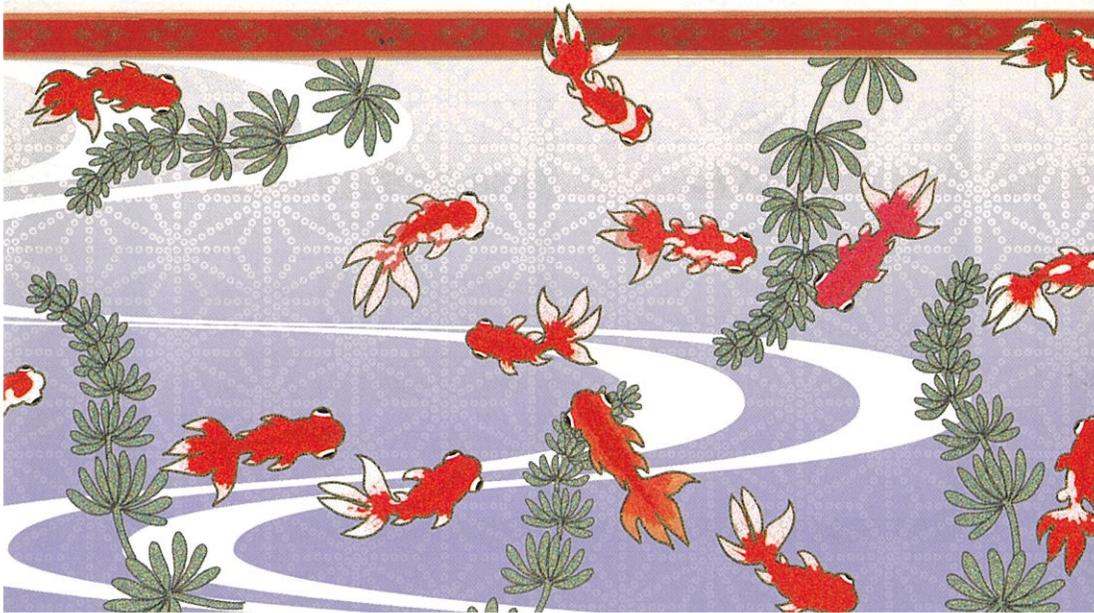


虎の巻シリーズ 其の五

子育てで使える「虎の巻」

でこぼこがある育ちへの八つの支援ポイント

札幌市



はじめに

札幌市では、発達障がいのある人たちが社会で十分活躍できるよう、支援体制づくりに取り組んでいます。この冊子は、これまで札幌市保健福祉局就労支援プロジェクトが制作してきた「虎の巻シリーズ」の「職場編」「暮らし編」、札幌市教育委員会との虎の巻作成プロジェクトによる「学校編」（「続・学校編」は発達障がい以外の事例も掲載）に続く、「幼児編」ともいべき内容となっています。

主人公の「虎夫くん」「卷子さん」の幼児期に起きる周囲とのいろいろな「認識の違い＝ギャップ」について、その感情や行動の背景などを目に見える形で表現し、解決に向けた対応の一例を示しています。

毎日の生活の中では、「どうして…」と思い、悩んでしまうことがいろいろとあるかと思いますが、この冊子をお読みになり、「こうかもしれない」「こうしてみよう」と、前向きにとらえていきかけとなれば幸いです。

この冊子は、保育園や幼稚園、発達相談の担当者、保護者の方などを中心とした虎の巻作成プロジェクトで幾度も議論を重ねるとともに、発達障がいのある人たちへの支援に携わる関係者の協力を得るなど、多くの人たちの体験や考えを基に制作されています。

子どもの発達は一様ではありません。「でこぼこ」があるのが自然のすがたです。ひとりひとりの違いを受け止めながら子育てをする中で、親もまた、共に育ちます。そんな「共育て」の思いを込めた本冊子が、子どもの支えはもちろん、親の支えに、そして地域の支え合いの一助になればと願っています。

平成27年 札幌市教育委員会 虎の巻作成プロジェクト 札幌市保健福祉局

登場人物の紹介

虎夫くん、卷子さんは、「相互的な対人関係の障がい」や「コミュニケーションの障がい」「興味や行動の偏り(こだわり)」の3つの特徴が現れることの多い、自閉的な傾向のある子どもです。後に、虎夫くんは自閉症、卷子さんはアスペルガー症候群という診断を受けますが、そのずっとずっと前の幼児の頃のお話です。



虎夫くん

虎夫くんは、こだわりが強く、自分のやり方や予定が変わることが苦手な子です。そのようなことに遭遇するとパニックになってしまい、激しく怒ったり、気持ちの切り替えにとても時間がかかってしまいます。でも、関わり方を少し変えてみることで、虎夫くんの生活にも大きな変化が!!



卷子さん

卷子さんは、周囲とうまくコミュニケーションをとることが苦手な子です。そのため、いつもかんしゃくを起こしていたり、自分勝手なふるまいをしてばかりの子と見られがちです。でも、関わり方を少し変えてみることで、卷子さんの生活にも大きな変化が!!

この冊子は、子育てにあたっている保護者やそれを支える関係者の方々のお話を基に、幼児期の子育てにおいて様々な困難を抱える保護者や子どものまわりで発生しがちな

“認識の違い”を **ギャップ!!** として表現し、

その解決策となる支援ポイントを **チェンジ!!** として示しています。

双方の理解が深まるほど **グッドジョブ!!** という好結果につながります。

子育てで使える「虎の巻」もくじ

●虎夫くん編

虎の巻 協力上手

その一 ~寄り添う姿勢で遊び共有~ 4



虎の巻 生きたことばを

その二 ~見たもの言え言葉は身につく~ 6

虎の巻 新たな経験

その三 ~拡がる興味で画面の外へ~ 8

虎の巻 変更予告

その四 ~見通し持てれば不安解消~ 10

●卷子さん編

虎の巻 二手先明示

その五 ~先の見通し、切替え促す~ 12



虎の巻 食感の工夫

その六 ~ひと手間あればごちそうに~ 14

虎の巻 交際の作法

その七 ~親しき仲にも礼儀あり~ 16

虎の巻 助け舟

その八 ~手を差し伸べればお願い上手に~ 18

「発達障害」とはどんな障害? 20

相談・支援機関の紹介 22

協力上手

寄り添う姿勢で遊び共有

2才



チェンジ!!

寄り添えば!!



グッドジョブ!!



一緒に遊べる!!

ひたすらまっすぐミニカーを並べて遊ぶ虎夫くん。お父さんが並べられたミニカーの1台を取って走らせると、大声を出して怒り出しました。お父さんが虎夫くんの遊び方を尊重し、次に並べるミニカーを声をかけつつ手渡すことで、二人一緒に楽しく遊ぶ経験ができました。

※「虎夫、はい、どうぞ」「ちょうだい?」と、子どもの注意をひきつけてから渡すと効果的です。

生きたことばを

見たもの言えば言葉は身につく

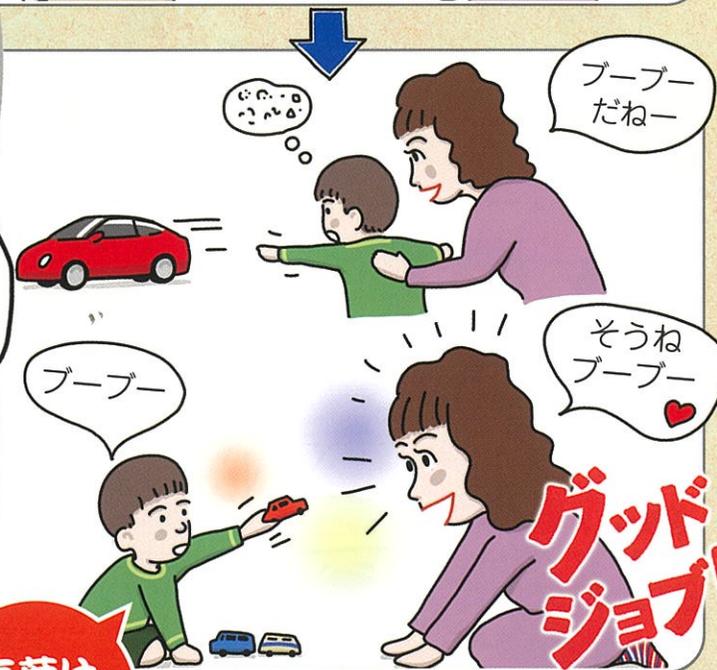
2才



見えたもの
言えば!!

チェンジ!!

虎夫君が見ているものを言ってあげましょう



言葉は
身につく!!

虎夫くんより小さい子がしゃべっているのを見て、言葉を教えようと躍起になるお母さん。しかし、虎夫くんはお母さんの意図がよくわからずハテナ顔。あせらず、虎夫くんが見ているものを言葉にしたり、状況にあった言葉をかけると、虎夫くんも自然に言葉を身につけていきました。

※言葉で伝わる経験を積めるという点では発音しやすい「赤ちゃん言葉」も有効です。

新たな経験

広がる興味で画面の外へ

5才



外に誘えば!!

チェンジ!!

近くに遊び場ができたのよ
とにかく行ってみたら？

そうね連れて行ってみよう!



遊びが広がる!!

長時間、タブレットの動画やゲームに夢中の虎夫くん。お母さんが心配になって取り上げたところ、腹を立てて暴れてしまいました。近所にプレイスペースがあることを聞き、なんとか連れ出して遊ばせるようにしたところ、徐々に身体を使って元気に遊ぶ楽しさも知ることができました。

※タブレットなどの使用回数や時間は大人が決め、やめたときにはしっかりとほめてあげると効果的です。

変更予告

見通し持てれば不安解消

5才



見通し持てれば!!

チェンジ!!



がんばれる!!

いつもの散歩道が工事で通れず、違う道を案内された虎夫くん。泣きわめいて座り込んでしまいました。散歩に出る前に、行く場所の状況が写真やイラストパネルなどで明確に伝えられたので、虎夫くんの不安な気持ちが薄まり、がんばって歩くことができました。

※一斉説明でしっかり伝わらない場合には、個別に説明してあげると効果的です。

二手先明示

先の見通し、切り替え促す

2才半



チェンジ!!

次を示せば!!



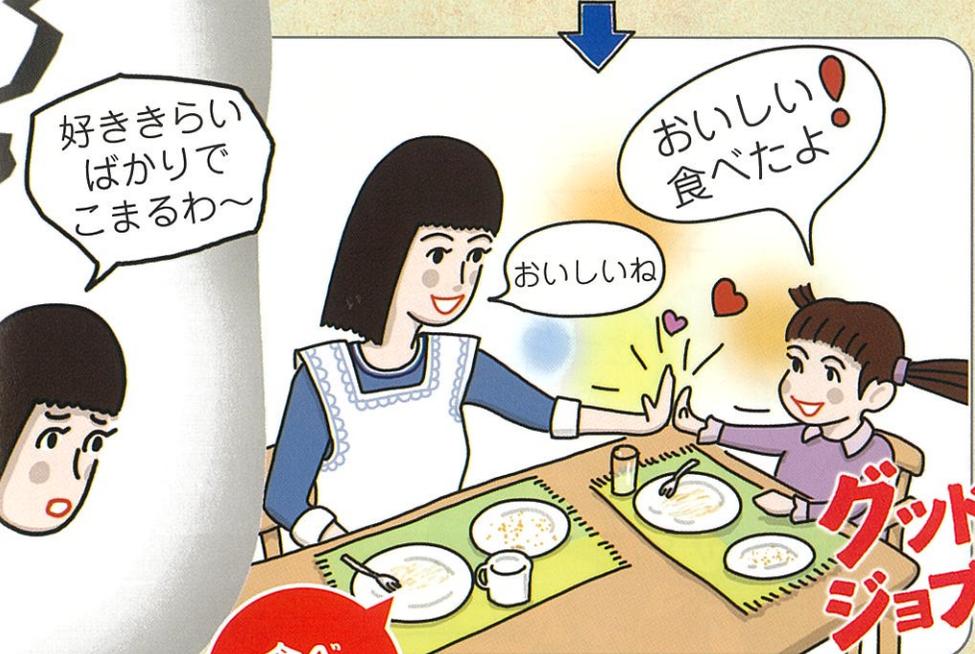
切り替えられる!!

公園で砂場遊びに熱中する巻子さん。「帰るよ」の言葉も耳に入らないようです。連れて帰ろうと遊び道具をしまおうとしたお母さんですが、大泣きされてしまいました。先の楽しみやすさのべきことが明確に示されたので、巻子さんは気持ちを切り替え、スムーズに砂場を離れることができました。

食感の工夫

ひと手間あればごらそうに

3才



食べられる!!

ミニトマトを飲み込めずにいる巻子さん。好き嫌いはいだめとお母さんに言われても、いつまでも口の中でもごもごさせるだけで食べられません。お母さんは半分に切ると食べられるのを知り、噛み切るのが怖いのだと気づきました。ひと手間加えられ食べやすくなり、巻子さんも安心して食べることができました。

※温度や固さ、大きさを変えるなどの工夫で食感が変わり、食べやすくなる場合があります。

交際の作法

親しき仲にも礼儀あり

4才



ギャップ!!

チェンジ!!

確認
あれば!!



グッド ジョブ!!

さらに
楽しく!!

せーちゃんのこと大好きな卷子さん。せーちゃんがみんなと一緒に遊んでいるのに、いきなり手を引っ張って連れていこうとします。これにはせーちゃんもみんなもびっくり。一緒に遊ぶときはまず相手に確認するように教えられ、卷子さんは円滑なコミュニケーションの第一歩を踏み出し、二人はもっと楽しく遊ぶことができました。

助け舟

手を差し伸べればお願い上手に

4才



ギャップ!!

手を差し伸べれば!!

チェンジ!!



お願い上手に!!

誰かにお願いすることを知らない巻子さん。何かに困ると、かんしゃくを起こしてしまいます。お母さんはその度に困惑気味。お母さんが、何に困っているのかを察し、代わりに言葉にしたり、手助けをすると、巻子さんは「伝わった!」「できた!」という経験を積み、お願いできるようになりました。

「発達障害」とはどんな障害？

発達障害は、脳機能の発達が関係する障害です。

発達障害がある人は、コミュニケーションや対人関係をつくるのが苦手です。また、その行動や態度は「自分勝手」とか「変わった人」「困った人」と誤解され、敬遠されることも少なくありません。その原因が、親のしつけや教育の問題ではなく、脳機能の障害によるものだと思えば、周囲の人が理解すれば、接しかたも変わってくるのではないでしょう。

- 言葉の発達の遅れ
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、こだわり

知的な遅れを伴うこともあります

それぞれの障害の特性

注意欠陥多動性障害 AD/HD

- 不注意（集中できない）
- 多動・多弁（じっとしてられない）
- 衝動的に行動する（考えるよりも先に動く）

学習障害 LD

- 「読む」、「書く」、「計算する」等の能力が、全体的な知的発達に比べて極端に苦手

自閉症

広汎性発達障害

アスペルガー症候群

- 基本的に、言葉の発達の遅れはない
- コミュニケーションの障害
- 対人関係・社会性の障害
- パターン化した行動、興味・関心のかたより
- 不器用（言語発達に比べて）

※このほか、トゥレット症候群や吃音(症)なども発達障害に含まれます。

出典：政府広報オンライン「発達障害とはどんな障害？」

<https://www.gov-online.go.jp/featured/201104/#firstSection>



虎の巻

職場で・暮らしで・学校で使える「虎の巻」

発達障がいのある人たちへの八つの支援ポイント

必読!

発達障がいのある人たちが学校や職場、暮らしにおいてトラブルになりがちな「認識の違い」とその解決策となる支援のポイントを示した虎の巻シリーズ、札幌市のホームページにも掲載していますので、是非、ご覧ください。

職場で使える「虎の巻」

一目瞭然
見本を見れば完成度アップ

期限わかれば集中力倍増

感じ方の違い
違いに気づけばわかり合える

想像力
期限を決めれば現実に目覚める

音量調整
調和のカギは数値表示

計量マスター
詳細な指示で誤りなし

この冊子をご利用になる方へ

この冊子の作成に当たっては、関係者で構成されたプロジェクトで度重なる議論を行うとともに、可能な限り、当事者の意見なども伺ってきました。この冊子では同様の悩みをもち苦しんでいる方々へ、少しでも「希望」を届けたとの考えから、「グッドジョブ」として表現する最後の1コマを「限りなくベスト」な結果として描いています。実際の場面では、「チェンジ」として掲示したような解決策が短期間でベストな結果を生み出すことは少なく、様々な状況改善の手立てと長い時間をかけた上で、ようやく少しだけ解決に近づく、といったケースが一般的です。「みんなちがって、みんないい。」そう思い合える一歩を踏み出す一助として、この冊子が活用されることを期待しています。

お子さんと一緒におでかけください!

お近くのサロンに行ってみませんか?

「子育てサロン」ってどんなところ?

就学前のお子さんとその保護者や、これから親になる方などが自由に集い、交流できる場です。

◎子育て支援総合センター

常設の子育てサロンで、年末年始(12月29日～1月3日)を除き毎日開催しています。利用者支援、子育て相談、各種講座や読み聞かせなども行っています。

●場所: 中央区南3条西7丁目
☎011-208-7961

この他に児童会館の子育てサロンや地域の団体やNPO団体などが運営する常設の子育てサロン、地域の方々が主体となって運営している子育てサロンなどもあります。

◎各区保育・子育て支援センター(ちあふる)

◎市立認定こども園にじいろ

常設の子育てサロンで、月～土曜日に開催しています。(祝日・休日、年末年始12月29日～1月3日を除く)

北区保育・子育て支援センター	☎011-757-5381 (北区北25条西3丁目3-3)
東区保育・子育て支援センター	☎011-711-7807 (東区北9条東7丁目1-25)
白石区保育・子育て支援センター	☎011-868-3160 (白石区南郷通1丁目南8-1)
厚別区保育・子育て支援センター	☎011-887-8166 (厚別区厚別中央1条6丁目1-10)
豊平区保育・子育て支援センター	☎011-851-2510 (豊平区月寒東1条4丁目)
南区保育・子育て支援センター	☎011-215-0183 (南区真駒内幸町2丁目2-2)
西区保育・子育て支援センター	☎011-613-7882 (西区二十四軒3条5丁目6-1-101)
手稲区保育・子育て支援センター	☎011-681-3162 (手稲区手稲本町3条2丁目)
市立認定こども園にじいろ	☎011-883-3044 (清田区真栄2条1丁目11-20)

★月1回、日曜日にサンデーサロンを開催している区保育・子育て支援センターもあります。開催日等については、各センターにお問い合わせください。

子育てサロン情報は こちらから

子育てサロンの会場や、開催時間を調べることができます。



子育てサロンを探す

<https://kosodate.city.sapporo.jp/salon/index.html>

子育てサロンカレンダー

<https://kosodate.city.sapporo.jp/salon/calendar.html>

遊びに行ってみませんか?

○保育所開放

市立保育所では、保育所のノウハウを活かし、入所児との交流、子育て相談、地域の親子が気軽に集う場として保育所を開放しています。
*「さっぽろ子育てガイド」の認可保育所一覧の★印がついた保育所で実施しています。
～お問い合わせ～
各保育所へ直接お問い合わせください。

○児童会館

体育室、プレイルーム、図書室などで自由に遊ぶことができます。
* 開館日: 月～土曜日
* 祝日・休日(振替休日含む)、年末年始(12月29日～1月3日)は休館
対象: 小・中・高校生、乳幼児と保護者
～児童会館についてのお問い合わせ～
公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会 ☎011-671-4121

一人で悩まず、まずはご相談ください。

札幌市では、子どもの発育や子育てについて悩みを抱える方やそのご家族への支援を目的に、就学前のお子さん(主に2～6歳)とその保護者の方を対象とした子育て広場「ポロップひろば」を運営しています。子育て相談や就園・就学に向けた教育相談も受け付けていますので、お気軽にご利用ください。

市立幼稚園・市立認定こども園 子育て支援事業

ポロップひろば

～未就学児の子育て広場～

就学前のお子さん(主に2～6歳)とその保護者の方を対象とした子育て広場です。

月1回、2時間程度、各区の市立幼稚園・市立認定こども園の園庭や園舎で遊ぶことができます。また、子育て相談や就園・就学に向けた教育相談ができます。



ポロップちゃん
幼児教育センターの
子育て支援キャラクター

ポロップ ひろばとは

遊ぶ

園での遊びを親子で体験できます。

相談する

子育て相談や就園・就学に向けた教育相談を、幼児教育支援員が丁寧に対応します。

学ぶ

保護者向けの子育て講座などがあります。

広げる

保護者同士の交流ができます。

知る

区内の子育てに関する情報がありません。

お問い合わせ

幼児教育センターまたは、お近くの市立幼稚園・市立認定こども園までご連絡ください。

札幌市幼児教育センター

☎011-671-3454 (教育相談専用)
〒063-0051 札幌市西区宮の沢1条1丁目1-10 ちえりあ内
ホームページ: <http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/youjikyokuiku/youjikyouikusennta.html>

ペアレントメンターについて!

「親による親のための相談者」という意味で、発達障がいのあるお子さんをもつ先輩の親が、診断を受けたばかりの親御さんや、日頃悩みをもつ親御さん達の相談を受け、今までの子育て経験を活かして気持ちに寄り添い、共感したり、関係機関の紹介などを通して、親御さんたちを応援する親のことを、ペアレントメンターと呼んでいます。
ペアレントメンターについての詳細は、以下のホームページに掲載されているパンフレットをご覧ください。

http://www.ld-clover.info/99_blank003.html





この冊子は色覚の個人差を問わず、
できるだけ多くの人に見やすいよう
カラーユニバーサルデザインに配慮して
つくられています。

当プロジェクトでは、障がいのある人たちも含め、より多くのみなさまにこの冊子を手にとってもらいたいという思いと、ユニバーサルな考え方がより一層浸透し、誰もが暮らしやすい社会になってほしいとの願いから、「カラーユニバーサルデザイン」を導入しました。

子育てで使える「虎の巻」

でこぼこがある育らへの八つの支援ポイント

令和8年1月発行

制作・発行／札幌市教育委員会 虎の巻作成プロジェクト 札幌市保健福祉局
〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目 STV北2条ビル
TEL:011-211-3851 FAX:011-211-3852

表紙デザイン・イラスト／栗田 正樹

